

<平成24年度 第4回（第135回）>  
中小企業景況調査報告書

---

## 町村における中小企業の景況

---

平成25年 1月～ 3月期実績

平成25年 4月～ 6月期予測

平成25年2月22日～3月1日調査



# 調査概要

## 1. 調査対象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

### (1) 対象地区 (14商工会)

松川町、桑折町、保原町、富久山町、玉川村、船引町（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、矢吹町（広域：泉崎村・中島村）、塙町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、下郷町、西会津町、会津美里町、富岡町、浪江町、内郷

### (2) 対象企業数及び業種内訳210企業

製造業49企業、建設業36企業

小売業63企業、サービス業62企業

### (3) 回答企業数178企業 (回答率84.7%)

## 2. 調査対象期間

平成25年1月～3月期を対象とし、調査時点は平成25年3月1日とした。

## 3. 調査方法

### (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査

### (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

## 4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指標をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。

前回（平成24. 11. 15）のお天気マーク表

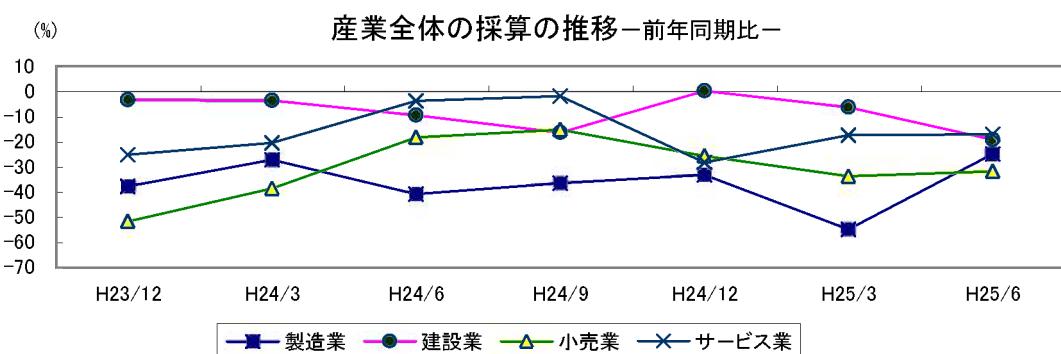
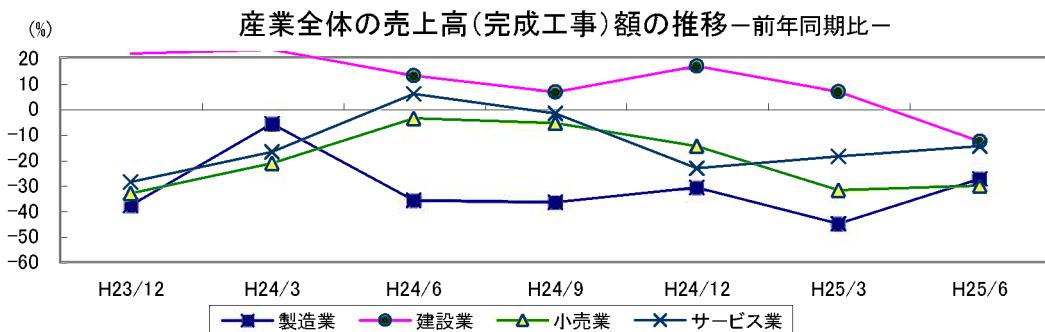
主要指標 業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 30.9 	△ 30.8 	△ 33.3 	△ 31.5 
建設業	16.6 	△ 30.0 	0.0 	△ 13.3 
小売業	△ 14.8 	△ 20.4 	△ 25.9 	△ 27.8 
サービス業	△ 23.5 	△ 28.0 	△ 28.5 	△ 33.3 

## 1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における本期(平成25年1~3月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(14.1ポイント悪化)、建設業(10.1ポイント悪化)、小売業(17.2ポイント悪化)で下向き、サービス業(4.7ポイント改善)でほぼ横ばいとなっている。採算においては、製造業(21.7ポイント悪化)で大幅な下向き、建設業(6.5ポイント悪化)、小売業(8.0ポイント悪化)でやや下向き、サービス業(10.8ポイント改善)でやや上向きとなっている。

また、本期DI値と比較した来期(平成25年4~6月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(17.5ポイント改善)で上向き、建設業(19.4ポイント悪化)で下向き、小売業(1.8ポイント改善)、サービス業(4.0ポイント改善)でほぼ横ばいの見通しとなっている。採算においては、製造業(30.0ポイント改善)で大幅な上向き、建設業(12.8ポイント悪化)で下向き、小売業(1.9ポイント改善)でほぼ横ばい、サービス業(0.4ポイント改善)で横ばいの見通しとなっている。

お天気マークを見ると、本期の売上額(完成工事額)において、製造業、小売業で来期まで雨の見通し、建設業で本期薄日から来期小雨の見通し、サービス業で本期雨から来期小雨の見通しとなっている。採算において、製造業で本期大雨から来期雨の見通し、建設業で本期小雨から来期雨の見通し、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



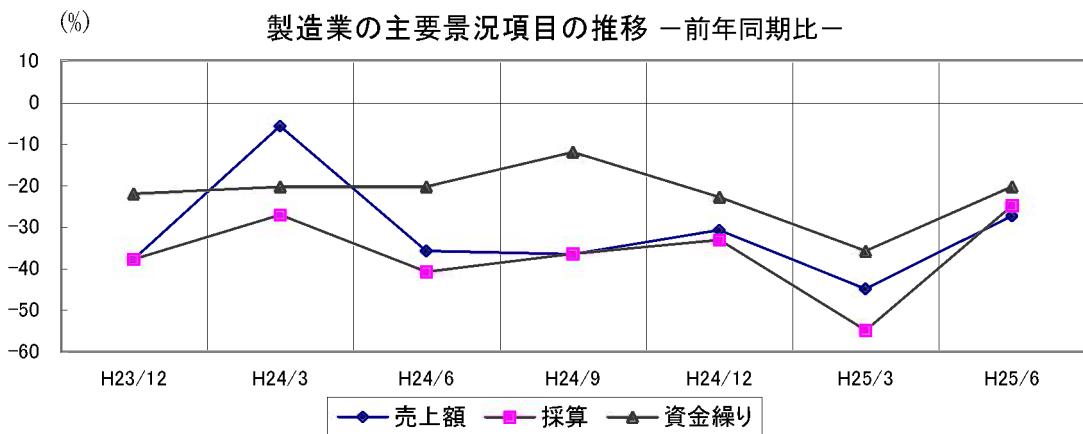
### 産業全体のお天気マークー前年同期比ー

主要指標 業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 45.0 	△ 27.5 	△ 55.0 	△ 25.0 
建設業	6.5 	△ 12.9 	△ 6.5 	△ 19.3 
小売業	△ 32.0 	△ 30.2 	△ 33.9 	△ 32.0 
サービス業	△ 18.8 	△ 14.8 	△ 17.7 	△ 17.3 

## 2. 製造業

今期(平成25年1～3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス45.0ポイント(14.1ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス55.0ポイント(21.7ポイント悪化の大幅な下向き)、資金繰りでマイナス35.9ポイント(12.9ポイント悪化の下向き)と、売上高、資金繰りで下向き、採算で大幅な下向きとなっている。

来期(平成25年4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス27.5ポイント(17.5ポイント改善の上向き)、採算でマイナス25.0ポイント(30.0ポイント改善の大幅な上向き)、資金繰りでマイナス20.5ポイント(15.4ポイント改善の上向き)の見通しと、売上高、資金繰りで上向き、採算で大幅な上向きの見通しとなっている。



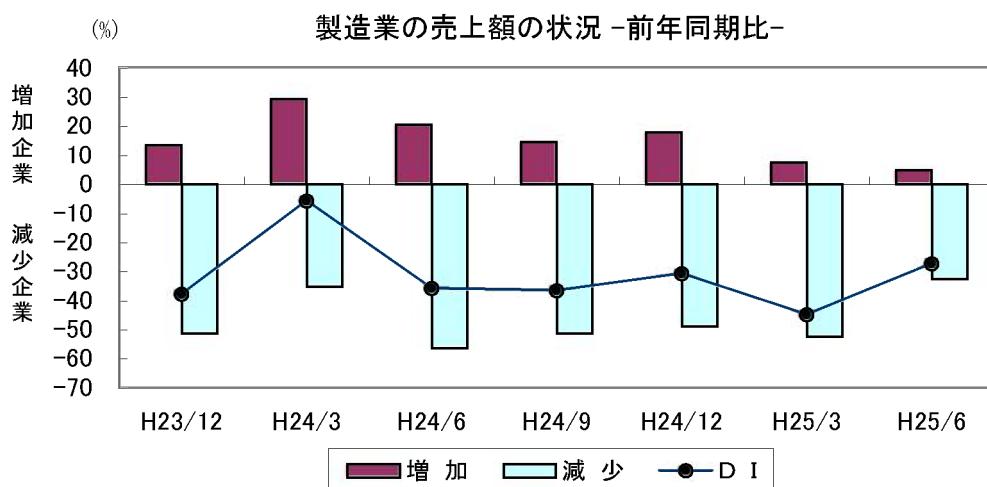
### ◎売上（加工）額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から10.4ポイント減少し、7.5%となつた。一方「減少」と回答した企業は前期から3.7ポイント増加し、52.5%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から14.1ポイント悪化し、マイナス45.0ポイントと下向き傾向となつてゐる。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して17.5ポイント改善し、マイナス27.5ポイントと上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が2.5ポイント減少、「減少」と回答した企業が20.0ポイント減少であることからも、上向きの見通しとなつてゐる。

### ◎ 製造業の売上（加工）額（前年同期比）

年 / 月	前 期			今 期		見通し	
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12		
増 加	13.5	29.4	20.5	14.6	17.9	7.5	5.0
減 少	51.4	35.3	56.4	51.3	48.8	52.5	32.5
D I	△ 37.9	△ 5.9	△ 35.9	△ 36.7	△ 30.9	△ 45.0	△ 27.5



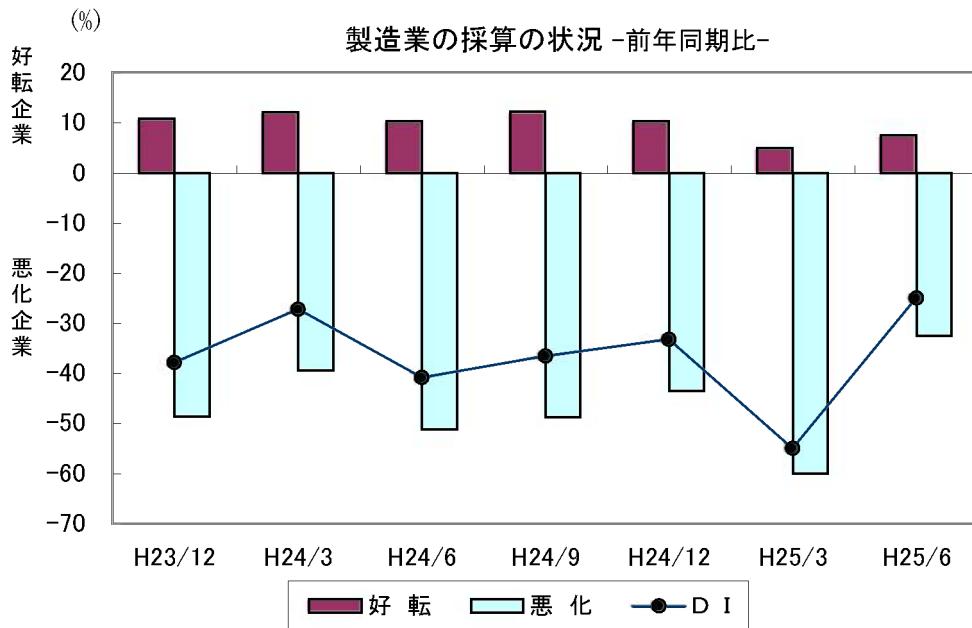
## ◎採 算 状 況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.3ポイント減少し、5.0%となつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から16.4ポイント増加し、60.0%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から21.7ポイント悪化し、マイナス55.0ポイントと大幅な下向き傾向となつている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して30.0ポイント改善し、マイナス25.0ポイントと大幅な上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.5ポイント増加、「悪化」と回答した企業が27.5ポイント減少であることからも、大幅な上向きの見通しとなつている。

### ◎ 製造業の採算（前年同期比）

年 / 月						前 期	今 期	見 通 し
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	H25/3	H25/6	
好 転	10.8	12.1	10.3	12.2	10.3	5.0	7.5	
悪 化	48.7	39.4	51.2	48.8	43.6	60.0	32.5	
D I	△ 37.9	△ 27.3	△ 40.9	△ 36.6	△ 33.3	△ 55.0	△ 25.0	



## ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.2ポイント減少し、5.1%となつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.7ポイント増加し、41.0%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から12.9ポイント悪化し、マイナス35.9ポイントと下向き傾向となつている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して15.4ポイント改善し、マイナス20.5ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の5.1%、「悪化」と回答した企業が15.4ポイント減少であることからも、上向きの見通しとなつている。

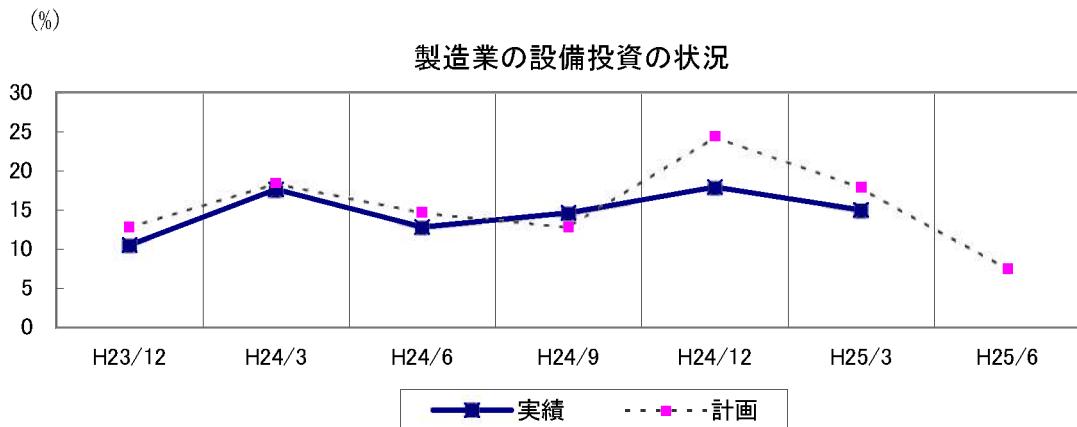
### ◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月						前 期	今 期	見 通 し
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	H25/3	H25/6	
好 転	2.8	8.8	5.1	4.9	10.3	5.1	5.1	
悪 化	25.0	29.4	25.6	17.1	33.3	41.0	25.6	
D I	△ 22.2	△ 20.6	△ 20.5	△ 12.2	△ 23.0	△ 35.9	△ 20.5	

## ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.9ポイント減少し15.0%となっている。投資内容では「生産設備」が66.7%、「工場建物」が33.3%、「土地」、「その他」が16.7%で、他は0%となっている。

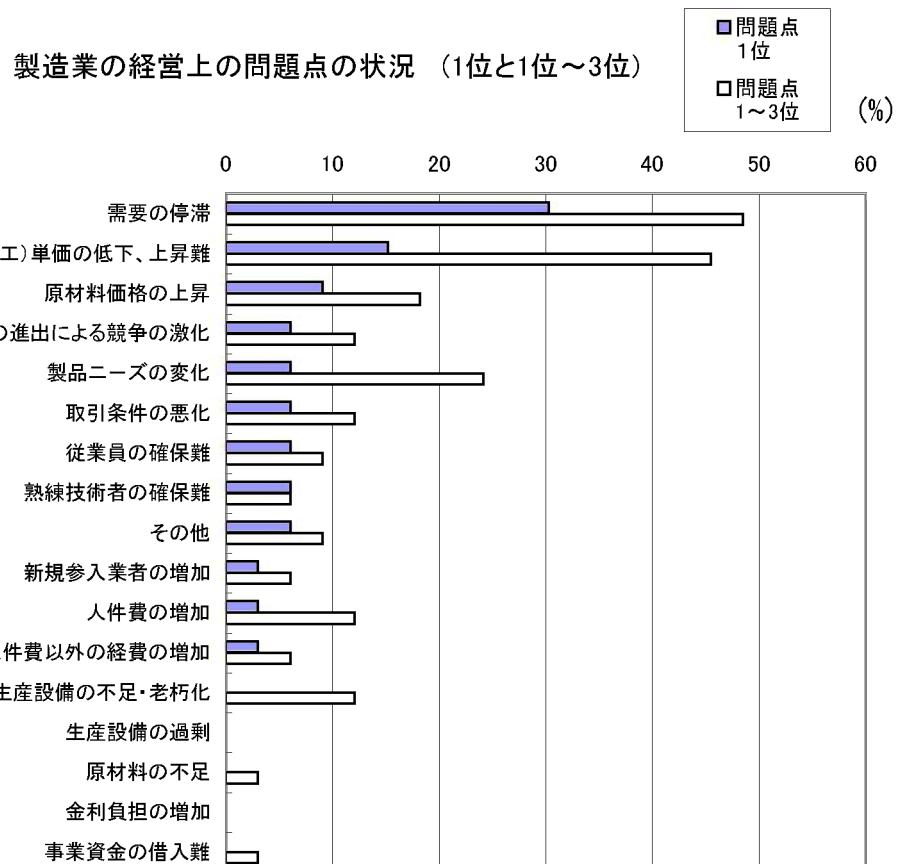
来期に設備投資を計画している企業は7.5%であり、今期計画から10.4ポイント減少、今期実績からは7.5ポイント減少している。



## ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が30.3%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が15.2%で、他は10%未満となっている。

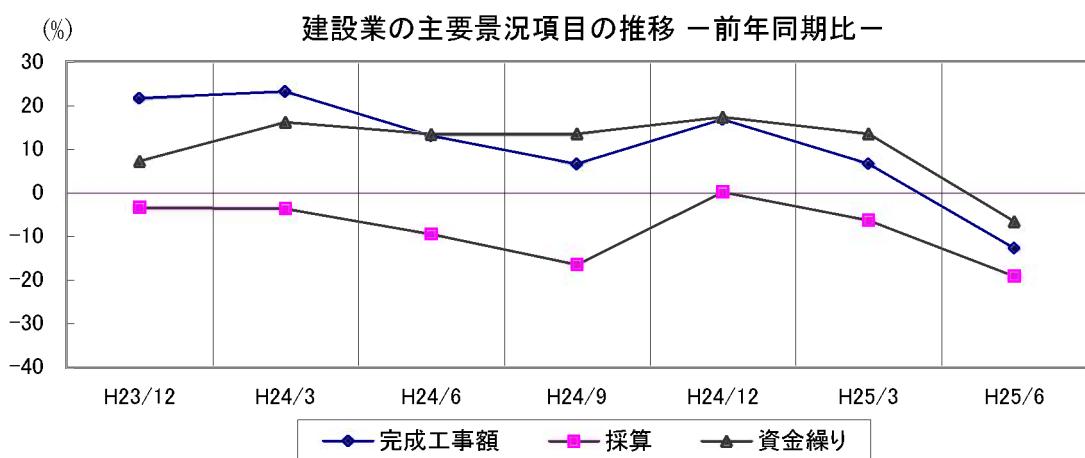
第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が48.5%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が45.5%、「製品ニーズの変化」が24.2%、「原材料価格の上昇」が18.2%、「大企業の進出による競争の激化」、「取引条件の悪化」、「人件費の増加」、「生産設備の不足・老朽化」が12.1%で、他は10%未満となっている。



### 3. 建設業

今期(平成25年1~3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高で6.5ポイント(10.1ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス6.5ポイント(6.5ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りで13.4ポイント(3.8ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高で下向き、採算でやや下向き、資金繰りでほぼ横ばいとなっている。

来期(平成25年4~6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス12.9ポイント(19.4ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス19.3ポイント(12.8ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス6.7ポイント(20.1ポイント悪化の大幅な下向き)の見通しと、売上高、採算で下向き、資金繰りで大幅な下向きの見通しとなっている。



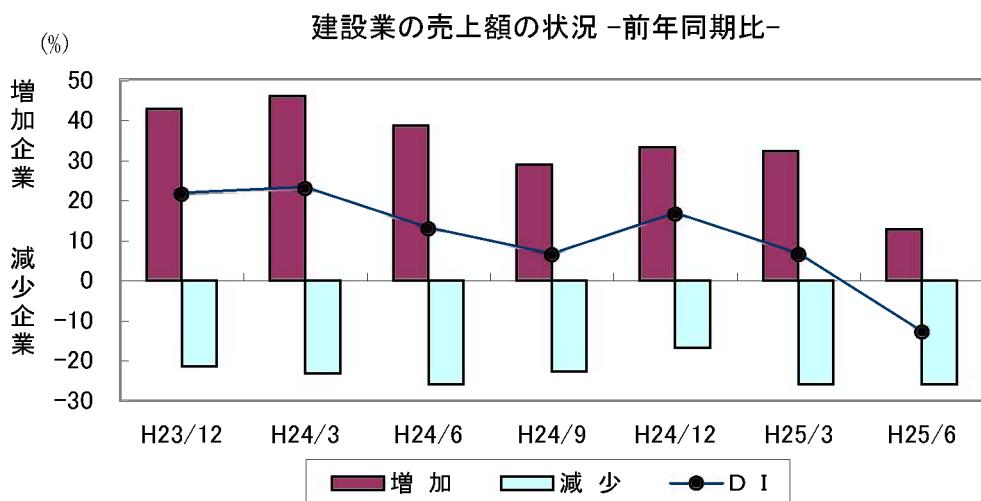
#### ◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から1.0ポイント減少し、32.3%となつた。一方「減少」と回答した企業は前期から9.1ポイント増加し、25.8%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.1ポイント悪化し、6.5ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して19.4ポイント悪化し、マイナス12.9ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が19.4ポイント減少、「減少」と回答した企業が今期と同様の25.8%であることからも、下向きの見通しとなっている。

#### ◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	H25/3	
増 加	42.9	46.1	38.7	29.0	33.3	32.3	12.9
減 少	21.4	23.1	25.8	22.6	16.7	25.8	25.8
D I	21.5	23.0	12.9	6.4	16.6	6.5	△ 12.9



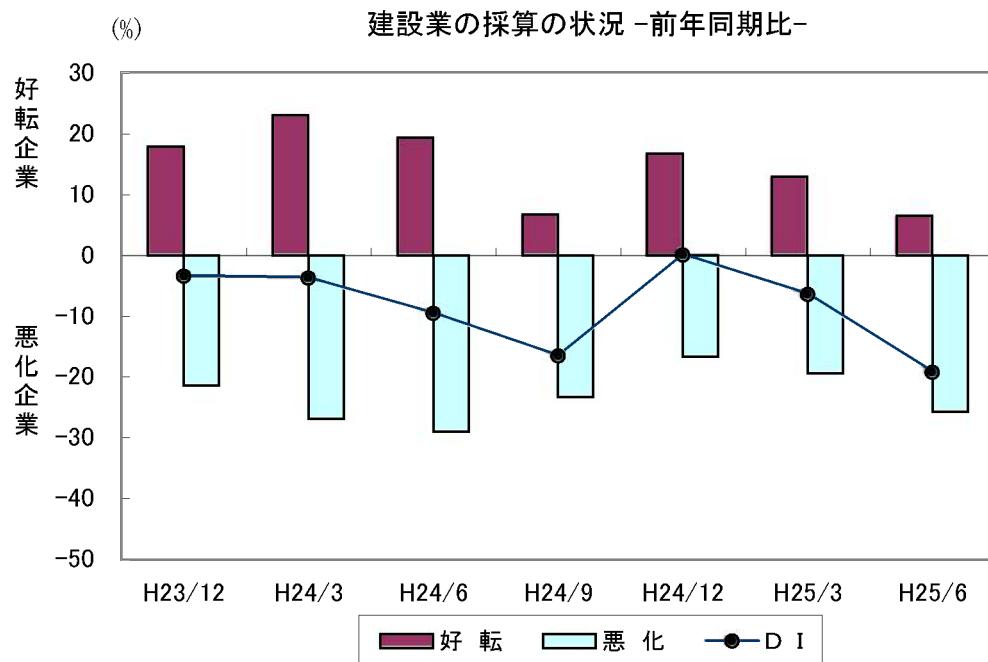
## ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.8ポイント減少し、12.9%となつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.7ポイント増加し、19.4%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.5ポイント悪化し、マイナス6.5ポイントとやや下向き傾向となつてゐる。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して12.8ポイント悪化し、マイナス19.3ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が6.4ポイント減少、「悪化」と回答した企業が6.4ポイント増加であることからも、下向きの見通しとなつてゐる。

### ◎建設業の採算（前年同期比）

年 / 月	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	前 期		見通し H25/6
					H24/12	H25/3	
好 転	17.9	23.1	19.4	6.7	16.7	12.9	6.5
悪 化	21.4	26.9	29.0	23.3	16.7	19.4	25.8
D I	△ 3.5	△ 3.8	△ 9.6	△ 16.6	0.0	△ 6.5	△ 19.3



## ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.5ポイント減少し、16.7%となつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.3ポイント増加し、3.3%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から3.8ポイント悪化し、13.4ポイントとほぼ横ばい傾向となつてゐる。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して20.1ポイント悪化し、マイナス6.7ポイントと大幅な下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が16.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.4ポイント増加であることからも、大幅な下向きの見通しとなつてゐる。

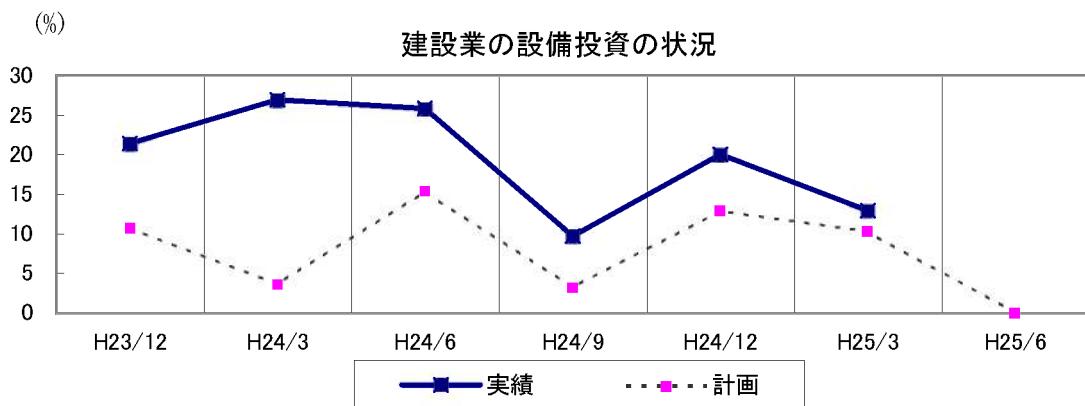
### ◎建設業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	前 期		見通し H25/6
					H24/12	H25/3	
好 転	25.0	20.0	23.3	16.7	17.2	16.7	0.0
悪 化	17.9	4.0	10.0	3.3	0.0	3.3	6.7
D I	7.1	16.0	13.3	13.4	17.2	13.4	△ 6.7

## ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から7.1ポイント減少し12.9%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が75.0%、「建設機械」が50.0%、「OA機器」が25.0%で、他は0%となっている。

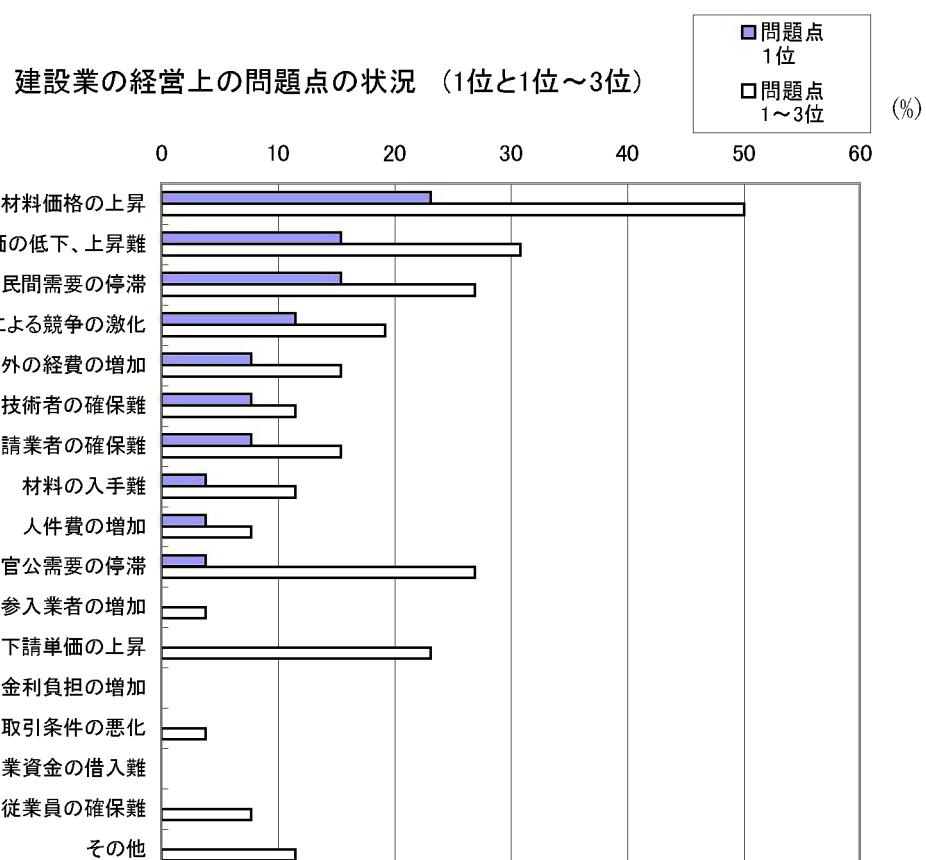
来期に設備投資を計画している企業は0%であり、今期計画から10.3ポイント減少、今期実績からは12.9ポイント減少している。



## ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が23.1%、「請負単価の低下、上昇難」、「民間需要の停滞」が15.4%、「大企業の進出による競争の激化」が11.5%で、他は10%未満となっている。

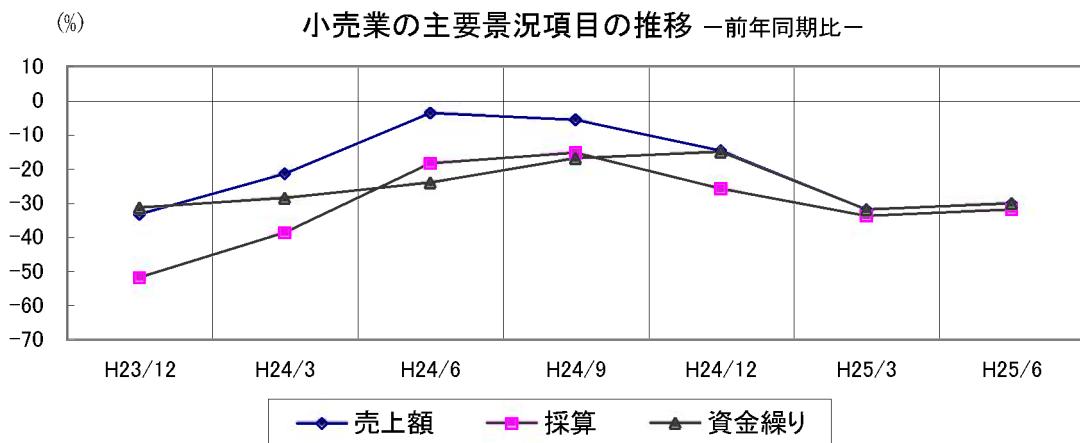
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が50.0%、「請負単価の低下、上昇難」が30.8%、「民間需要の停滞」、「官公需要の停滞」が26.9%、「下請単価の上昇」が23.1%、「大企業の進出による競争の激化」が19.2%、「材料費・人件費以外の経費の増加」、「下請業者の確保難」が15.4%、「熟練技術者の確保難」、「材料の入手難」、「その他」が11.5%で、他は10%未満となっている。



## 4. 小売業

今期(平成25年1～3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス32.0ポイント(17.2ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス33.9ポイント(8.0ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス32.0ポイント(16.9ポイント悪化の下向き)と、売上高、資金繰りで下向き、採算でやや下向きとなっている。

来期(平成25年4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス30.2ポイント(1.8ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス32.0ポイント(1.9ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス30.2ポイント(1.8ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高、採算、資金繰りでほぼ横ばいの見通しとなっている。



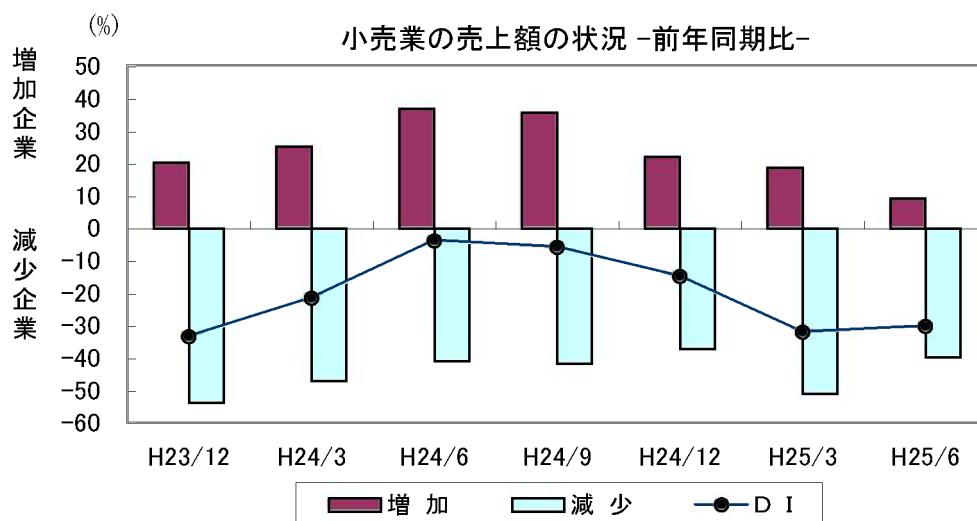
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から3.3ポイント減少し、18.9%となつた。一方「減少」と回答した企業は前期から13.9ポイント増加し、50.9%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から17.2ポイント悪化し、マイナス32.0ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.8ポイント改善し、マイナス30.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が9.5ポイント減少、「減少」と回答した企業が11.3ポイント減少であることからも、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

### ◎小売業の売上額（前年同期比）

年 / 月	前 期					今 期		見通し
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	H25/3	H25/6	
増 加	20.4	25.4	37.0	35.8	22.2	18.9	9.4	
減 少	53.7	46.9	40.8	41.6	37.0	50.9	39.6	
D I	△ 33.3	△ 21.5	△ 3.8	△ 5.8	△ 14.8	△ 32.0	△ 30.2	



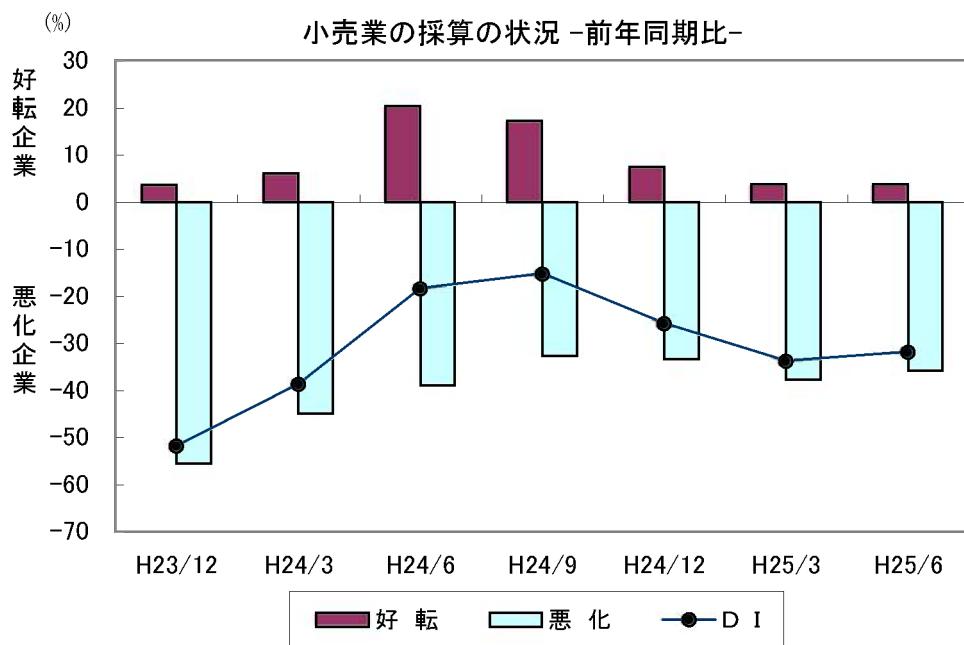
## ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.6ポイント減少し、3.8%となつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.4ポイント増加し、37.7%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.0ポイント悪化し、マイナス33.9ポイントとやや下向き傾向となつてゐる。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.9ポイント改善し、マイナス32.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.8%、「悪化」と回答した企業が1.9ポイント減少であることからも、ほぼ横ばいの見通しとなつてゐる。

## ◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	前 期		見通し
						H25/3	H25/6	
好 転	3.7	6.1	20.4	17.3	7.4	3.8	3.8	
悪 化	55.6	44.9	38.9	32.7	33.3	37.7	35.8	
D I	△ 51.9	△ 38.8	△ 18.5	△ 15.4	△ 25.9	△ 33.9	△ 32.0	



## ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.9ポイント減少し3.8%であつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から15.0ポイント増加し、35.8%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から16.9ポイント悪化し、マイナス32.0ポイントと下向き傾向となつてゐる。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.8ポイント改善し、マイナス30.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.8%、「悪化」と回答した企業が1.8ポイント減少であることからも、ほぼ横ばいの見通しとなつてゐる。

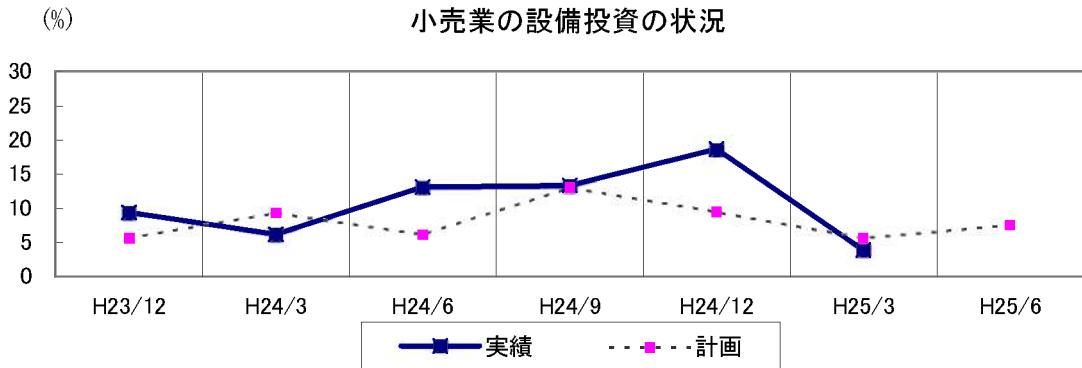
## ◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	前 期		見通し
						H25/3	H25/6	
好 転	3.7	6.1	7.4	9.4	5.7	3.8	3.8	
悪 化	35.2	34.7	31.5	26.4	20.8	35.8	34.0	
D I	△ 31.5	△ 28.6	△ 24.1	△ 17.0	△ 15.1	△ 32.0	△ 30.2	

## ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から14.7ポイント減少し3.8%となっている。投資内容では「販売設備」、「付帯施設」、「OA機器」が50.0%で、他は0%となっている。

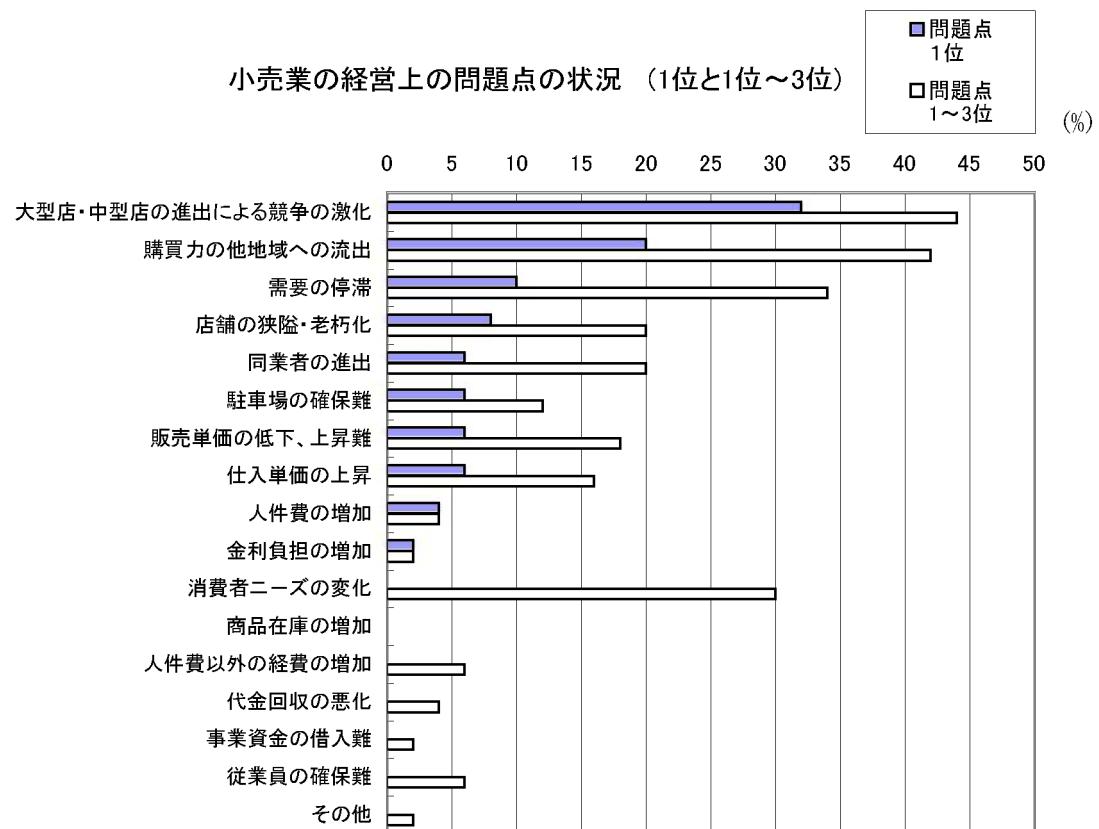
来期に設備投資を計画している企業は7.5%であり、今期計画から1.9ポイント増加、今期実績からは3.7ポイント増加している。



## ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が32.0%、「購買力の他地域への流出」が20.0%、「需要の停滞」が10.0%で、他は10%未満となっている。

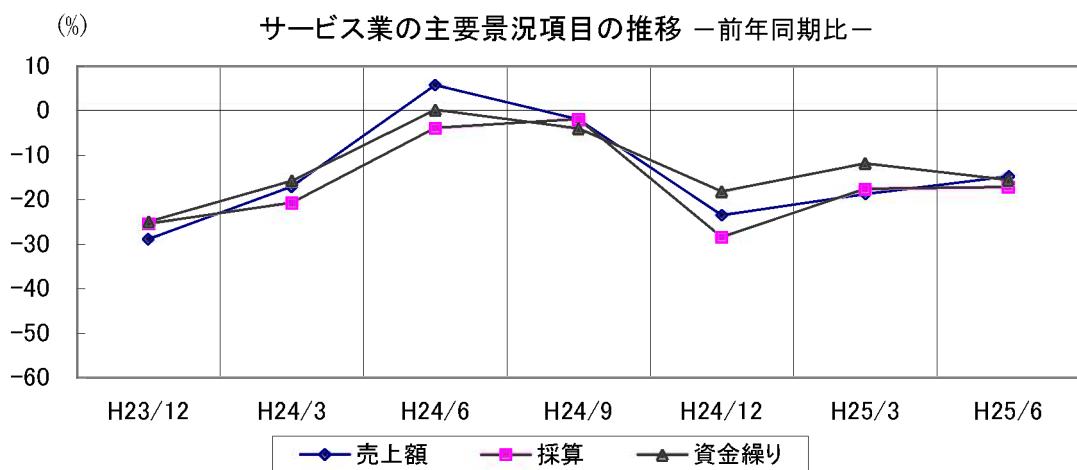
第1位～3位までの合計の問題点は、「大型店・中型店の進出による競争の激化」(複数回答以下同じ)が44.0%、「購買力の他地域への流出」が42.0%、「需要の停滞」が34.0%、「消費者ニーズの変化」が30.0%、「店舗の狭隘・老朽化」、「同業者の進出」が20.0%、「販売単価の低下、上昇難」が18.0%、「仕入単価の上昇」が16.0%、「駐車場の確保難」が12.0%で、他は10%未満となっている。



## 5. サービス業

今期(平成25年1～3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス18.8ポイント(4.7ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス17.7ポイント(10.8ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス12.0ポイント(6.3ポイント改善のやや上向き)と、売上高でほぼ横ばい、採算、資金繰りでやや上向きとなっている。

来期(平成25年4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス14.8ポイント(4.0ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス17.3ポイント(0.4ポイント改善の横ばい)、資金繰りでマイナス15.7ポイント(3.7ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高、資金繰りでほぼ横ばい、採算で横ばいの見通しとなっている。



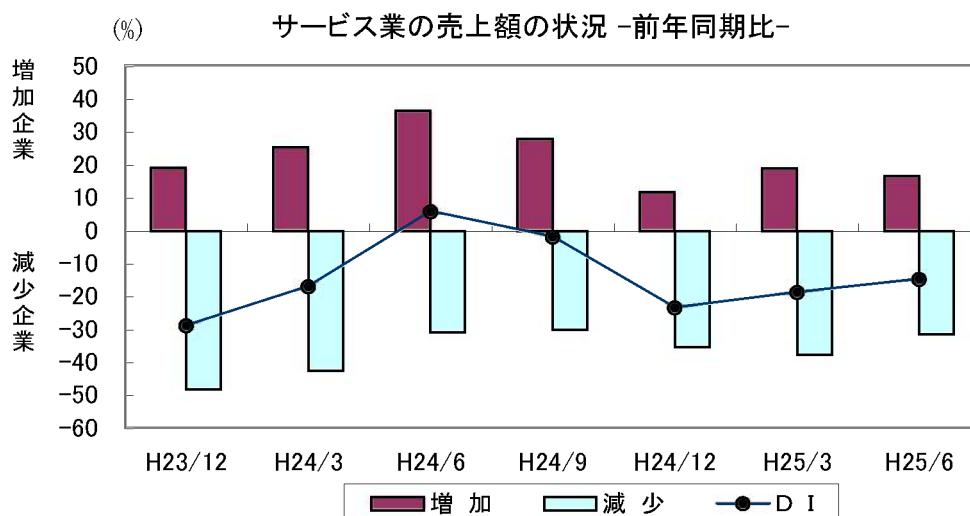
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から7.1ポイント増加し、18.9%となつた。一方「減少」と回答した企業は前期から2.4ポイント増加し、37.7%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から4.7ポイント改善し、マイナス18.8ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.0ポイント改善し、マイナス14.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が2.2ポイント減少、「減少」と回答した企業が6.2ポイント減少であることからも、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

### ◎サービス業の売上額（前年同期比）

年 / 月	前 期			今 期		見通し	
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12		
増 加	19.2	25.5	36.5	28.0	11.8	18.9	16.7
減 少	48.1	42.6	30.8	30.0	35.3	37.7	31.5
D I	△ 28.9	△ 17.1	5.7	△ 2.0	△ 23.5	△ 18.8	△ 14.8



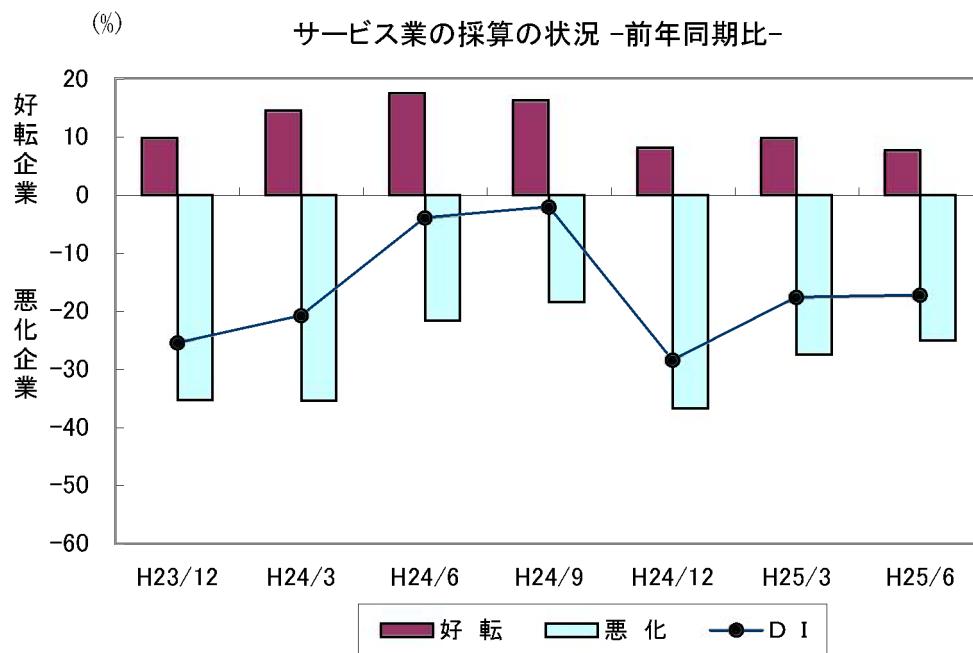
## ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.6ポイント増加し、9.8%となつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.2ポイント減少し、27.5%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.8ポイント改善し、マイナス17.7ポイントとやや上向き傾向となつてゐる。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して0.4ポイント改善し、マイナス17.3ポイントと横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.1ポイント減少、「悪化」と回答した企業が2.5ポイント減少であることからも、横ばいの見通しとなつてゐる。

### ◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月	前 期					今 期		見通し
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	H25/3	H25/6	
好 転	9.8	14.6	17.6	16.3	8.2	9.8	7.7	
悪 化	35.3	35.4	21.6	18.4	36.7	27.5	25.0	
D I	△ 25.5	△ 20.8	△ 4.0	△ 2.1	△ 28.5	△ 17.7	△ 17.3	



## ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.9ポイント増加し、10.0%となつた。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.4ポイント減少し、22.0%となつた。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.3ポイント改善し、マイナス12.0ポイントとやや上向き傾向となつてゐる。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.7ポイント悪化で、マイナス15.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が0.2ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.5ポイント増加であることからも、ほぼ横ばいの見通しとなつてゐる。

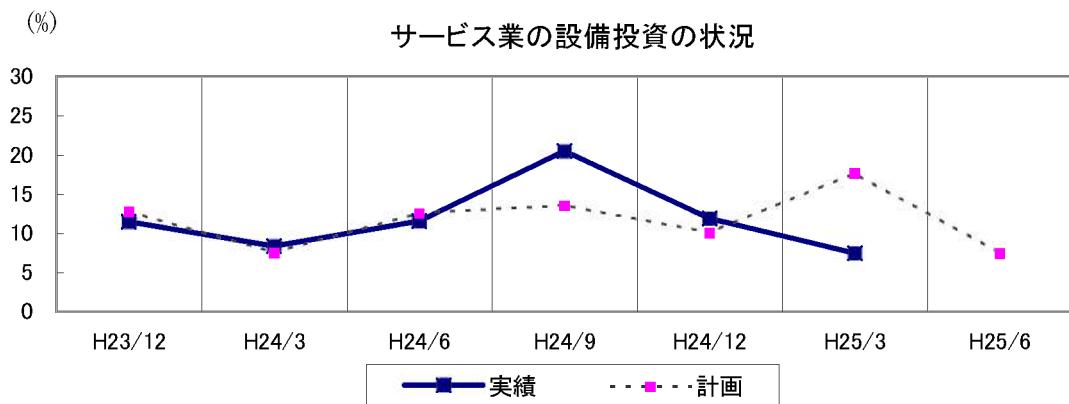
### ◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	前 期					今 期		見通し
	H23/12	H24/3	H24/6	H24/9	H24/12	H25/3	H25/6	
好 転	5.8	9.1	16.0	14.6	4.1	10.0	9.8	
悪 化	30.8	25.0	16.0	18.8	22.4	22.0	25.5	
D I	△ 25.0	△ 15.9	0.0	△ 4.2	△ 18.3	△ 12.0	△ 15.7	

## ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.4ポイント減少し7.4%となっている。投資内容では「建物」、「車両・運搬具」、「付帯施設」、「OA機器」が25.0%で、他は0%となっている。

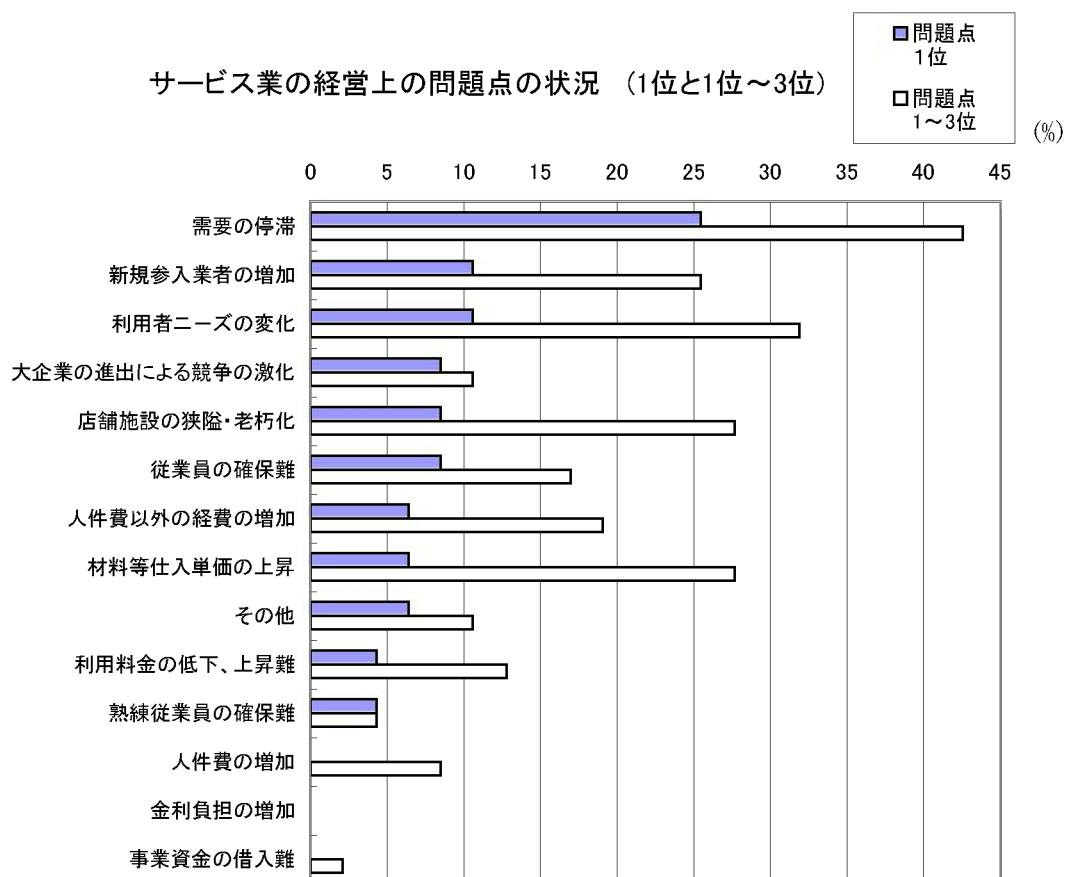
来期に設備投資を計画している企業は7.4%であり、今期計画から10.2ポイント減少、今期実績からは今期と同様の7.4%となっている。



## ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が25.5%、「新規参入業者の増加」、「利用者ニーズの変化」が10.6%で、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が42.6%、「利用者ニーズの変化」が31.9%、「店舗施設の狭隘・老朽化」、「材料等仕入単価の上昇」が27.7%、「新規参入業者の増加」が25.5%、「人件費以外の経費の増加」が19.1%、「従業員の確保難」が17.0%、「利用料金の低下、上昇難」が12.8%、「大企業の進出による競争の激化」、「その他」が10.6%で、他は10%未満となっている。



## 調査対象企業の

### (1) 業種別(中分類)企業数

製造業			建設業		
業種	企業数	構成比(%)	業種	企業数	構成比(%)
食料品	9	22.5	総合工事業	20	64.5
飲料・飼料・たばこ			職別工事業	9	29.0
繊維工業			設備工事業	2	6.5
衣服・その他繊維製品	2	5.0			
木材・木製品					
家具・装備品	2	5.0			
パルプ・紙・紙加工品					
印刷・同関連産業	3	7.5			
化学工業					
プラスチック製品	1	2.5			
窯業・土石製品	1	2.5			
鉄鋼業					
金属製品	5	12.5			
一般機械器具	5	12.5			
電気機械器具	3	7.5			
情報通信機械器具					
電子部品					
輸送用機械器具	1	2.5			
精密機械器具	3	7.5			
その他の	5	12.5			
合計	40	100.0	合計	31	100.0

### (2) 従業員数別企業数

従業員	製造業		建設業		小売業		サービス業	
	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)
0～2人	14	35.0	8	25.8	39	73.6	33	61.1
3～5人	13	32.5	11	35.5	12	22.6	12	22.2
6～10人	4	10.0	3	9.7	1	1.9	6	11.1
11～20人	3	7.5	5	16.1	1	1.9	2	3.7
21～50人	4	10.0	3	9.7			1	1.9
51～100人	2	5.0	1	3.2				
101～300人								
合計	40	100.0	31	100.0	53	100.0	54	100.0

## 業種別・規模別内訳

小 売 業			サ ー ビ ス 業		
業 種	企 業 数	構成比(%)	業 種	企 業 数	構成比(%)
各 種 商 品	3	5.7	旅 館 ・ そ の 他 の 宿 泊 所	4	7.4
織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品	9	17.0	洗 灌 業 ・ 理 美 容 業	15	27.8
飲 食 料 品	21	39.6	一 般 飲 食 店	14	25.9
自 動 車 ・ 自 転 車	3	5.7	運 送 業	2	3.7
家 具 ・ 建 具 ・ じ ゅ う 器	3	5.7	自 動 車 整 備 業	3	5.6
そ の 他	14	26.4	そ の 他	16	29.6
合 計	53	100.0	合 計	54	100.0

## 福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵 便 番 号	住 所	電 話	F A X
福 島 県 商 工 会 連 合 会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	963-0106	郡山市成山町15の2	024-945-7860	024-937-0082
会 津 広 域 指 導 センター	965-0816	会津若松市南千石町6の5	0242-28-0731	0242-38-2124
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013